

★ ホタルの里づくり 1年間(令和2年度)の活動



■ホタルの幼虫掘出しと幼虫放流…令和2年4月15日



コロナ感染拡大防止のため、3月上旬に予定していた濃南小学校4年生の「幼虫掘出し」と「幼虫放流」は小学校の休校で中止となり、一生懸命ホタルの幼虫を育ててくれた4年生の皆さんには、ホタルの幼虫を肌で感じて貰えなくなってしまい残念でした。

しかし、小学校で育てたホタルの幼虫はホタルの里づくりの会のメンバーで掘出し、その数300匹。会のメンバーが育てた1000匹と合わせ、4月15日に妻木川、広畑川に無事放流しました。写真は、一般の掘出しと放流会の様子です。

このホタルの幼虫が、6月に綺麗に舞うこととなります。

■ホタルのまつりと竹灯り…令和2年6月20日…中止 (竹灯りは実施しました。)



コロナの影響が長引き他県からも不特定多数のお客様が来場する「ホタルまつり」は中止となってしまいました。密となりえる「ミニコンサート」や「自然鑑賞会」「猪汁のふるまい」は開催を見送りました。それでも6月20日前後のホタルの飛翔ピーク時には、沢山のお客者が来町し4月に放流し孵化したホタルの飛翔を楽しみました。沢山のホタルが飛んでいました。

公民館で案内程度はしますが、長時間の接客はできません。

その代わりに、竹灯りを公民館玄関前に展開し、来場者に楽しんで頂きました。

場所	種別	飛翔数	備考
山崎町助産所	ホタル	10	
大津神社前	ホタル	5	
山崎町助産所	ゲンジボタル	2	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	
山崎町助産所	ゲンジボタル	1	

ホタル情報(飛翔数)掲示



令和2年ホタルの飛翔/6月

■ホタルと自然授業（濃南小学校4年生）…令和2年7月3日

毎年、その年の小学校4年生の皆さんにホタルの幼虫飼育をお願いしています。幼虫飼育の前にもっとホタルのことを知ってもらおうと事前に「ホタルと自然」をテーマに授業を行っています。雄と雌の見分け方や、ゲンジボタルの一生などをお話ししました。コロナ感染防止のため休校だったため例年は4月に実施してきましたが7月の実施となりました。新4年生は生き物が大好きな子ばかりで授業を開催すると沢山の質問が飛んできました。



■ホタルの水槽設置（濃南小学校4年生）…令和2年7月15日



ホタルまつりが終わると、公民館・小学校・ホタルの里づくりの会・里親の皆さんが来年も綺麗なホタルが舞うことを願いつつ、幼虫飼育が始まります。小学校では毎年4年生の皆さんに飼育を手伝ってもらいます。例年は6月上旬に、里づくりの会の指導のもと幼虫を育てる水槽設置からはじめますが本年度は、コロナ感染拡大防止の観点から、ホタルの里づくりの会メンバーがセットした水槽を3台設置し、4名ずつの3グループに飼育をお願いしました。

■ホタルの幼虫配布（濃南小学校 4 年生）（R2.7.25）

ホタルまつりの日に捕まえたホタルから産卵させた幼虫を小学校へ配布します。

幼虫は髪の毛の先ほどしかありません。

スポットで小さな幼虫を数えながら吸い上げ水槽へいれ、ホタルのエサとなる巻貝（カワニナ）も近くの川から取ってきました。



孵化した幼虫です。2000匹以上います。

■ホタルの生息地の環境整備（R2.9.6）

ホタルが育つにはホタルの生息地の環境整備が不可欠です。

ホタルのエサとなるカワニナが自然発生するよう、カワニナ養殖場や堀切川の整備をホタルの里づくりの会の皆さんと定期的に行います。



■新規期中企画 竹灯りイルミネーションの実施…R2.12/24～R3.1.16

令和2年度は、ホタルまつりが中止となり、寂しい年となりました。

鶴里町も地域全体が自粛モードで、重い空気になっているようです。

町民の皆さんが少しでも明るく前向きになれるよう年末・年始に鶴里公民館前に竹灯りイルミネーションを作成し設置しました。子供たちもインスタ映えスポットとして楽しんでもらえました。



■ホタルの放流会（濃南小学校4年生）（R3.9） 実施

鶴里公民館では、濃南小学校4年生にホタルの飼育と水槽の設置のお願いをしています。児童たちは約1年かけて幼虫の世話をし、命の大切さや自然を守ることの大切さなどを学びます。1年かけて大きくなったホタルの幼虫は、毎年3月、児童たちによって放流されています。班ごとに責任を持って育てます。そのままでは重いので、水を抜きます。外に運び出します。水槽からホタルの幼虫を掘り出し、近くの川に放流しました。約90匹。



令和3年度は「ホタルまつりと竹灯り」が開催できることを願っています。